

図書便い



練馬区立石神井西中学校

平成28年7月

Vol.4

梅雨が明けると、もうすぐ夏休みです。
長い休みを利用して、長編小説にトライするもよし、短編小説でちょっと息抜きするもよし。夏の特別貸出しも始まるので、この機会にぜひ読書を楽しみましょう。

〈7月図書カレンダー〉

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 ★	5	6	7	8 ★ 図書委員会	9
10	11 ★ 特別貸出し	12 ★	13	14 ★	15	16
17	18	19 ★ →	20 終業式	21 夏休み開始	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

☺月～金のお昼休みは、開室、貸出ししています。
★が付いている日は管理員在室、放課後貸し出ししています。
※閉室の場合は、廊下の返却ボックスに入れてください。
※7/11より夏休み特別貸出しが始まります。一人3冊、9/2まで借りることができます。

☆☆☆ お知らせ ☆☆☆

① セタにちなんで、“星・宇宙”に関する本を集めて展示しました。
自然科学系の本の他に、星をテーマにした小説もあります。ぜひご覧ください。



② 第62回青少年読書感想文コンクールの課題図書が入りました。



〈中学校の部〉

『ABC!曙第二中学校放送部』市川 朔久子著

(請求番号：913イ)

『白いイルカの浜辺』シル・ルイス著

(請求番号：933ル)

『生きる』—劉 連仁の物語— 森越 智子著

(請求番号：913モ)

〈高等学校の部〉

『タスキメシ』額賀 滯著

(請求番号：913又)

『ハーレムの闘う本屋』～ルイス・ミショーの生涯～ ヴォンダー・ミショー・ネルソン著

(請求番号：933ネ)

『シンドラに救われた少年』レオン・レイソン著

(請求番号：289レ)

- ③ 皆さんのリクエストなどを参考にして、今年度第1回の図書を発注しました。
夏休み明けには新しい本がたくさん入ります。お楽しみに！

お薦め本の紹介

～今月は、甲子園にちなんで野球部です～

『晩夏のプレイボール』 あさの あつこ著（請求番号：913ア）
夏の高校野球、甲子園をテーマにした短編集です。甲子園を目指す人、見る人、かつて甲子園グラウンド立った人など、様々な角度から高校野球を楽しめる1冊です。



『ひゃくはち』 早見 和真著（文庫本）（請求番号：913ハ）
高校時代、甲子園の常連校の補欠部委員だった主人公の雅人は、あることをきっかけに記憶を辿り、封印したはずの過去が甦る・・・



その他にこんな本も・・・



『バッテリ』1～6巻、『敗者たちの季節』、『グラウンドの空』、『グラウンドの詩』、『さいとう市立さいとう高校野球部』、『さいとう市立さいとう高校野球部』、『甲子園でエースしちゃいました』 あさの あつこ著（請求番号：913ア）

『大延長』、『20』、『黄金の時』 堂場 瞬一著（請求番号：913ド）

『弱くても勝てます』 高橋 秀実著（請求番号：913タ）

『偏差値70の野球部』1～4巻 松尾 清貴著（請求番号：913マ）

『子規と漱石のプレイボール』 長尾 誠夫著（請求番号：913ナ）

『最後のプレイボール～甲子園だけが高校野球ではない～』 岩崎 夏海監修（請求番号：783イ）

『野球ノートに書いた甲子園』 甲子園ドットコム編集部著（請求番号：783ヤ1）

※野球技術向上のためのハウツーシリーズもあります。

『試合に勝つための作戦と技術』（請求番号：783ヤ）

『強豪校の部活練習メニュー』（請求番号：783カ） など



〔オリンピック開幕にあたって、おまけの紹介〕

『水を打つ』上・下 堂場 瞬一著（文庫本）（請求番号：913ド）

前回のオリンピックの4×100mメドレーリレーでメダルを逃した日本男子競泳チームは、東京オリンピックで雪辱を果たすために練習に励むが・・・

不穏当な言動で孤立を深めるメンバーをチームとしてどうするのか、新型水着は認可されるのか、様々な人々の思惑が交錯する中、果たして日本チームはメダルをとることができるのか・・・

